

豊かなみどりづくり・自然環境保全の促進に向けて南海と大阪府が連携 官民共同の取組み「グリーンパートナー協定」を締結します

南海電鉄（本社：大阪市中央区／社長：亘 信二）では、現在推進中の経営計画「堅進126計画」において、その基本方針のひとつに「『環境保全』のための取組み強化」を掲げ、各種環境活動を推進しています。

そしてこのたび、豊かなみどりづくり・自然環境の保全を促進するため、当社と大阪府は6月23日（火）に、沿線全体を対象とした全国的にも珍しい官民共同の取組み「グリーンパートナー協定」を締結することとなりました。今後、堺第7-3区「共生の森」（堺市西区）への植樹や、関空二期工事土採跡地（泉南郡岬町）でのビオトープづくりなどについて、両者で連携してさまざまな活動を進めてまいります。

詳細は下記のとおりです。

記

1．協定締結日

平成21年6月23日（火）

2．協定の内容

当社沿線において、豊かなみどりづくりや自然環境の保全活動をすすめるため、当社と大阪府が「グリーンパートナー」となり、連携して各種活動に取り組むことを取り決めた協定です。今後、環境保全に関する活動・イベントを両者共同で企画・実施していきます。

3．今年度の具体的な取組み

- （1）堺第7-3区「共生の森」に2000本の植樹（堺市西区）
- （2）多奈川（関西国際空港二期工事土採跡地）ビオトープづくり（泉南郡岬町）
- （3）府の自然環境保全活動に対する南海電鉄社員ボランティアの参加やエコ募金活動

<参考> 当社がこれまでに実施した、環境に関する主な取組み

- 1 . 泉佐野駅に太陽光発電パネルを設置
- 2 . 護摩壇山（奈良県・和歌山県）「なんかいの森」での森林保全活動
- 3 . なんばパークスに大規模な屋上緑化施設（パークスガーデン）を整備
- 4 . 株主優待「6回乗車カード」を環境活動への寄付に充当できる制度の制定
- 5 . 各種チャリティ事業（大阪ゴルフクラブでのチャリティゴルフ大会、福岡ソフトバンクホークスと共同でのチャリティオークション）での収益金を「大阪府みどりの基金（共生の森づくり基金）」へ寄付
- 6 . エコロゴマーク「エコモーションなんかい」の制定、エコポイントの導入
- 7 . 「環境社会報告書2008」、小冊子絵本「みんなで、もっとエコ知り隊」の発行
- 8 . 大阪府の環境保全活動に対する社員ボランティアの参加、資材の提供など

以上